



2026年4月8日
東日本旅客鉄道株式会社

「スマート健康ステーション[®]」の拡大により「心豊かな暮らし」を実現します ～デジタルの力で、都心と地方の医療格差を解消します～

- JR東日本グループは、「勇翔2034」が目指す「心豊かな暮らし」の実現の一環として、生活動線上にある駅においてオンラインも活用した「スマート健康ステーション[®]※1」を展開しています。
- このたび、関係法令の改正※2によりオンライン診療受診施設として個室ブースの単独展開が可能になったことから、エキナカ初の個室ブースでオンライン診療を受診できるサービス「LX Doctor^{※3}」を22駅（24ブース）で始めます。
- 将来的にはエキナカだけでなく、駅ビル、ショッピングセンター、更には日本各地における当社以外の生活に密着した拠点等に2031年までに500か所以上のオンラインネットワークを構築し、新しい医療のプラットフォームとして居住場所や時間にとらわれずヘルスケアサービスを受けられる「心豊かな暮らし」の実現を目指します。

※1 「スマート健康ステーション」はJR東日本の登録商標です

※2 医療法等の一部を改正する法律の一部の施行等について（オンライン診療関係）：<https://www.mhlw.go.jp/content/001681277.pdf>

※3 「LX Doctor」は商標出願中です

1. 「スマート健康ステーション[®]」が目指すもの

JR東日本グループは、生活動線上にある「駅」や生活のデバイスへと進化する「Suica」を起点に、オンラインを活用した予防から診療、診療後までのトータルヘルスケアサービスを提供する「スマート健康ステーション[®]」の展開を通じて、受診したいときに受けられないといった“医療格差”や“医師の働き方改革”等の社会的な課題解決に貢献します。

また、TAKANAWA GATEWAY CITY内のクリニック「TAKANAWA GATEWAY Clinics Medical & Life Design Hub^{※4}（以下、TAKANAWA GATEWAY Clinics）」やビジネス創造施設「LiSH^{※5}」等と連携し、予防・未病領域まで含めた健康支援に取り組みます。

※4 THE LINKPILLAR 2 に開設した医療フロア：<https://www.takanawagateway-city.com/facilities/clinics/>

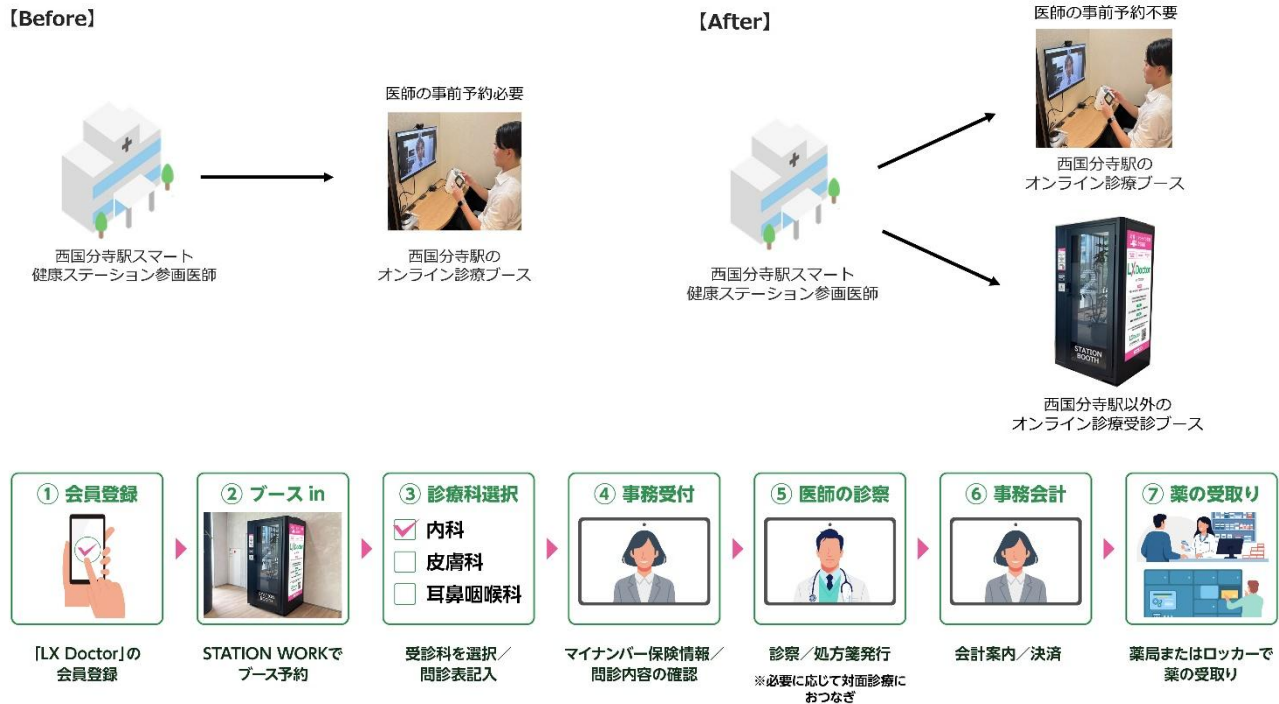
※5 ビジネス創造施設「TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub」の略称：<https://www.takanawagateway-lish.com/>



2. オンライン診療受診ブース（施設）の特徴

（1）医師の事前予約不要で受診できるオンライン診療

通勤・通学などの生活動線上にあるエキナカ個室ブースに立ち寄り、医師の予約不要で土日も含めたくらしのスキマ時間にオンライン診療を受けることができます。ブースに入った後、待機している医師等と接続し、急な体調不良にも対応します。なお、受付から会計まで15分でご利用いただけます。また、ブースの入退室はSuicaによって行うことができ、今秋のteppayサービス開始後はteppayでの決済も可能となります。

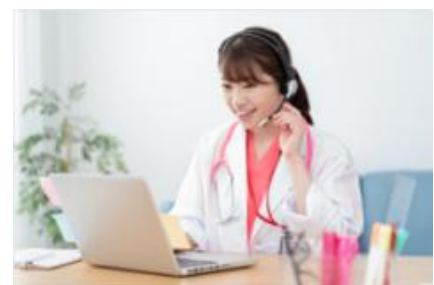


（2）既存の「スマート健康ステーション®」と連携した、対面（リアル）×オンラインのハイブリッド型ヘルスケアサービス

オンライン診療と既存のスマート健康ステーションのリアル拠点やJR東京総合病院等と連携することで、デジタルのみではカバーしきれない検査や対面診療にも円滑につながります。関連医療機関の紹介含め、リアルとオンラインが補完し合う安心の医療ネットワークを提供します。駅を起点に、デジタルとリアルが融合した新たなヘルスケアモデルを構築します。

（3）医療従事者の働き方改革への貢献

医療業界においても育児などによるキャリアの断絶という課題があります。このサービスでは育児などで、働ける場所や時間の限られた医療従事者が、オンラインで自宅等から医療に参画できることで、多様な働き方が可能となり、医療従事者の技術レベルの向上に貢献します。

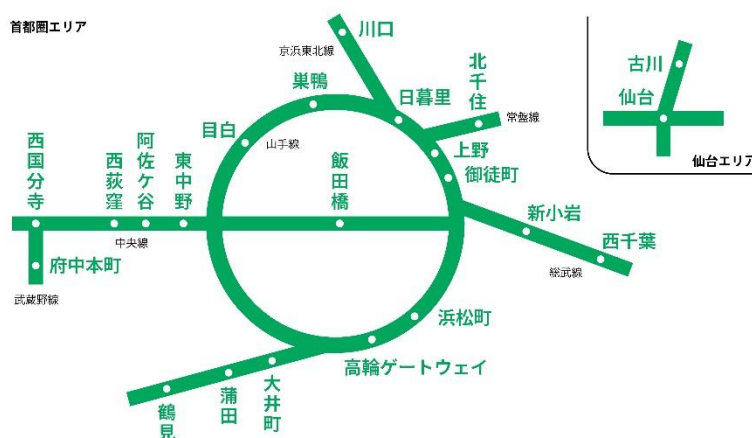


3. オンライン診療受診ブース（施設）の概要

- (1) サービス名称：LX Doctor（読み方：エルエックスドクター）
- (2) 場所：22駅（24ブース）
- (3) LX Doctorの会員受付開始予定日：5月18日(月)
- (4) サービス開始予定日：首都圏エリアは2026年5月20日(水)より順次開始
仙台エリアは2026年秋頃から順次開始
- (5) 診療時間：平日8:00～19:30 土日祝9:00～17:00
※一部のブースで診療時間が異なります
- (6) 診療科目：内科、耳鼻咽喉科、皮膚科
- (7) 参画医療法人：医療法人社団M&R、医療法人社団M-FOREST、医療法人社団クリノヴェイション、医療法人社団創青会、医療法人社団福生会、医療法人社団峰真会、医療法人社団 裕仁会、医療法人めざきクリニック
※JR東京総合病院の医師も参画予定



ブース内イメージ



4. 今後の展開とヘルスケアサービスの目指す姿

(1) リアルクリニックを含めオンラインネットワークのさらなる拠点拡大

対面クリニックに加え、オンライン診療受診ブースを22駅（24ブース）から開始し、さらに首都圏および地方へと広げ、駅を基点とした全国規模の医療ネットワークを構築します。

今後、地方への展開を通じて、医療資源が不足する地域において、都心部の医師もオンライン診療を行い、地域の医療課題や医療格差の解消に貢献します。居住地に左右されない持続可能な医療アクセスの実現を目指します。



(2) TAKANAWA GATEWAY CITYをハブとした新しいヘルスケアサービスモデルの創出

TAKANAWA GATEWAY CITYでは「TAKANAWA GATEWAY Clinics」、「東京大学 GATEWAY Campus」、「LiSH」、レジデンス内の「Link Life Lab^{※6}」が連携し、必要なタイミングで個々に最適化された受診、購買、健康アドバイス等をお知らせすることにより、健康・



睡眠・食・運動機能向上に貢献します。さらにTAKANAWA GATEWAY CITYがハブとなり、こうしたサービスを個室ブースを通じ、オンラインを活用して日本各地に届けることを目指します。

TAKANAWA GATEWAY CITYでは、「Link Life Lab」での健康関連データや各クリニックにおける健診や診療などの医療データを含むPHRを利用者の同意のもとでSuicaの移動データと連携し、AIも活用して一人ひとりに寄り添った健康づくりをサポートします。例えば医療機関の受診を Recommend したり、生活習慣病の方には、健康状態に応じて適切な摂取カロリーを提示し、商業施設や職域食堂でその条件に合う食事を選べるようにしたり、フィットネスでの運動をうながしたりすることで日常の行動変容を支援し、健康寿命100年社会づくりに貢献します。

この取り組みは、TAKANAWA GATEWAY CITYを起点としたヘルスケアサービスの拡大とともに、お客さまの生活に徹底的に根差したSuicaを創り上げていく「Suica Renaissance」の一環として推進します。

※6 TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE の 5 階エリアに 12 戸限定で誕生した「未来の住まいや暮らし」を提供する賃貸レジデンス：
<https://www.takanawagateway-city.com/facilities/linklifelab/>



【参考】

1. 関連するこれまでのプレス

・日本初！駅ホーム上に「スマート健康ステーション®」OPEN～リアルとオンラインのハイブリッドクリニック～【2022年2月8日】

https://www.jreast.co.jp/press/2021/20220208_ho01.pdf

・駅を起点とした「スマート健康ステーション®」をさらに展開します【2023年11月7日】

https://www.jreast.co.jp/press/2023/20231107_ho01.pdf

2. 既存のスマート健康ステーション®



【西国分寺駅】



【阿佐ヶ谷駅】



【東京駅】



【上野駅】



【仙台駅】



【鶴見駅】



【西千葉駅】



【川口駅】

2026年5月～

3. TAKANAWA GATEWAY Clinics Medical & Life Design Hub



TAKANAWA GATEWAY Clinics

内科・健診

医療法人社団創育会



TAKANAWA GATEWAY Clinics

桜の芽
レディースクリニック

医療法人社団 Blooming



TAKANAWA GATEWAY Clinics

耳鼻咽喉科
アレルギー科

医療法人社団裕仁会



TAKANAWA GATEWAY Clinics

睡眠・呼吸器

医療法人社団 M-FOREST



TAKANAWA GATEWAY Clinics

歯科・矯正歯科

医療法人社団 大志



高輪ゲートウェイ駅前
整形外科クリニック

< 「TAKANAWA GATEWAY CITY」のまちづくり概要 >

品川開発プロジェクトの一環として、江戸の玄関口としての役割を担った歴史的背景および国内初の鉄道が走った地におけるイノベーションの記憶を継承し、開発コンセプトに「Global Gateway」を掲げ、「100年先の心豊かなくらしのための実験場」として新たなビジネス・文化が生まれ続けるまちづくりに取り組んでいます。

そして、まちづくりを進める中で出土した高輪築堤は、国指定史跡の第7橋梁部および公園部の現地保存・公開（2028年春）に加え、信号機土台部の移築保存・公開や先端技術を活用した展示、街のランドスケープ等での保存・活用を通して、日本で初めて鉄道が走ったイノベーションの地としての記憶を、次の100年に継承していくことにより、地域の歴史的価値向上に努めていきます。

2025年3月27日には、THE LINKPILLAR 1が開業し、高輪ゲートウェイ駅が全面開業。そして、THE LINKPILLAR 2・MoN Takanawa: The Museum of Narratives・TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCEおよび各棟周辺エリアは、2026年3月28日にグランドオープンしました。

今後も続くTAKANAWA GATEWAY CITYおよび品川駅周辺エリア（品川駅北口駅改良・品川駅街区）のまちづくりと一体となった価値向上に向けて、品川開発プロジェクトを推進していきます。

公式ウェブサイト (<https://www.takanawagateway-city.com>)

